最新版更新　2018年4月14日

プレリュード

シナリオデータ

執筆：アルバガルド
プレイヤー人数：３～４人
想定プレイ時間：４～５時間
使用経験点：０～30点程度
GMが使用するルールブック：
『BAR』

シナリオのコンセプト

貴族の血を受け継ぎながら、農村で暮らす少女。しかし村が盗賊騎士に襲われたことから、彼女の魂が目を覚ます。

「泥の手の姫」はひとりの少女を守りながら、民を虐げる盗賊騎士を討つ英雄譚だ。

『ブレイド・オブ・アルカナ』というゲームの入り口となることを意識してつくられている。

アクトトレーラー

プレイヤーに向かって、以下のアクトトレーラーを読み上げること。

領主なき地、エッセンブルグは乱れていた。
村々を襲い、無法のかぎりを尽くす盗賊騎士たち。
しかし、たったひとりの少女が、彼らの心を翻した。

くわをもつ手は泥でよごれ、日に焼けた肌はそばかすだらけ。
どこにでもいるしがない村娘。
その魂にはコロナの輝きがやどっていた。

幾星霜のときを経て、今、まことの領主が帰還する。

ブレイド・オブ・アルカナ
「泥の手の姫」

アルカナの刃よ、闇の鎖を打ち砕け。

キャラクター作成

アクトトレーラーを読み上げた後、ハンドアウトを各プレイヤーに配布せよ。どのプレイヤーにハンドアウトを渡すかは、GM の任意にしてもよいし、プレイヤーに選択してもらってもよい。

●クイックスタート

本シナリオでは、次のサンプルキャラクターをクイックスタートで使用することを推奨する。

PC ①：遍歴の騎士（『BAR』P26）
PC ②：戦闘人形（『BAR』P40）
PC ③：巡回士（『BAR』P30）
PC ④：永世者（『BAR』P44）

●コンストラクション

プレイヤーがルールを知っていて、ルールブックも所持している場合、コンストラクションでキャラを作成してもよい。

PC 全体の奇跡のバランスを考えて作成すること。PC ④についてはフィニス、クレアータ、フルキフェル（エルフ）など、長命な設定が可能なアルカナを取得することを推奨する。

●プレイヤー人数が 3 人の場合

プレイヤーが 3 人の場合は PC ④をぬくこと。

PC 間因縁

PC 間の因縁は以下のとおりに取得する。

PC ①→ PC ②→ PC ③→ PC ④→ PC ①

特記事項

PC ①はドロテアと前世で関わりがあったとの想定である。しかし PC ①の前世がどのようなものであったのかは、シナリオではこまかく設定されていない。また導入ステージにて、前世邂逅表を参照する。

●PS ルール

『クラウン・オブ・イビル』掲載の追加ルール「PS」を採用する場合、各プレイヤーに以下のものを渡すこと。

PC ①：ドロテアとの絆をとりもどす
PC ②：エッセン家の末裔を見つける
PC ③：“血しぶき髪の”ヘルガを討つ
PC ④：ドロテアを見守る

シナリオハンドアウト

各 PC には、右記の設定がつく。
キャラクター作成時によく相談すること。

PC ①：エッセンブルグに立ち寄った旅人、ドロテアと前世での知己
PC ②：王宮の密偵
PC ③：巡回士
PC ④：エッセン家と縁ある長命の種族

PC ①用ハンドアウト

因縁 8☆ドロテア／懐旧

推奨サンプルキャラクター：遍歴の騎士
推奨アルカナ：なし

あなたは旅人だ。旅の途中、近隣の村が盗賊騎士の襲撃を受けたと聞き、あなたはすぐ助けに向かった。しかしそこで見たのは、ひとりの村娘の言うがままに、畑でくわをふるう盗賊騎士たちの姿だった。娘の名はドロテア。彼女の瞳に、あなたはなぜだか懐かしさをおぼえた。

PC ②用ハンドアウト

因縁 8☆エッセン家の子孫／捜索

推奨サンプルキャラクター：戦闘人形
推奨アルカナ：なし

あなたはブリュッケン宮廷の家令テオ・リヒトホーフェンに仕える私兵だ。テオは王領エッセンブルグの領主の不在を憂いていた。彼の地には正統なる城伯の家系、エッセン家があったのだが、先年後継者が絶えてしまったという。しかしその血をひく者が、どこかにいるはずだ。テオはあなたに、子孫の捜索を頼んだ。

PC ③用ハンドアウト

因縁 8☆“血しぶき髪の”ヘルガ／強敵

推奨サンプルキャラクター：巡回士
推奨アルカナ：なし

あなたは巡回士だ。長きに渡る竜伐軍は、ハイデルランドに多くの盗賊騎士を生み落とした。“血しぶき髪の”ヘルガは、そんな無法者どもを束ねる女傑だ。彼女はエッセンブルグの廃城に居座り、近隣の民草を虐げているという。ヘルガには殺戮者の疑いがある。闇の獣を討つ……それがあなたの使命だ。

PC ④用ハンドアウト

因縁 8☆ドロテア／庇護

推奨サンプルキャラクター：永世者
推奨アルカナ：フィニス、クレアータ、フルキフェルなど

あなたはエッセン家の先祖と約束し、その子孫を見守ってきた。それから数十年。今やその子孫はドロテアただひとりとなった。そんなときエッセン家のかつての居城が、盗賊騎士に占拠された。城にはエッセンの血筋によってのみ開く扉があり、財宝が眠っている。盗賊騎士たちは次にドロテアを狙うだろう。